



所属先で研究が難しければ、公募して「工」で研究してもらおうかと考えている」

「移植もテーマです。移植と再生医療は近いところにある。例えば現状では重症の糖尿病治療として、すい臓移植が

行われている。胚性幹細胞(ES)細胞から十分な量のインスリンを出す細胞を作り移植できれば、糖尿病治療の革命になる」

「国際的な連携では、「スウェーデンとデンマークにまたがる製薬に

強いクラスターであるメーディンハーゲンと神戸が提携する。研究も医療産業も分かる大使交換プログラム(駐在員交換)を07年から始める。共同研究や情報交換をやる。日本企業が欧州に進出する時の窓口として、また欧

州企業が日本に進出する際にこちらが役に立つ。外国企業の進出が少ないのが日本のクラスターの問題だが、今後、進出のメリットを感じられること、何よりクラスターの成果を示すことが重要だ」

「環境としては阪大、医薬基盤研究所、国立循環器病センター、大阪バイオサイエンス研究所などがある。基礎研究、臨床研究と製薬企業とを結び付けるのが千里ライフサイエンス振興財団であり、知的クラスターの役割であり、ソフト面は整っていると思う。私が常に言うのは、薬を作るのに病気を知らないで、なぜ薬を作れるのかということ。海外の製薬会社ではトップに医者がおり、新しい薬を作るといふ発想がある。病気を知っている医者で薬を作る人はセットでなければいけない。阪大・医学部付属病院や循環器病センター、医薬基盤研究所のある彩都は近く、メリットは必ずある。製薬会社が利用しない手はないと思



大阪北部(彩都)地域

### 岸本 忠三 本部長

「世界に顔が見えるようにする」

「世界に顔が見えるようにする」

「世界に顔が見えるようにする」

「世界に顔が見えるようにする」

「世界に顔が見えるようにする」

「世界に顔が見えるようにする」

「世界に顔が見えるようにする」

「世界に顔が見えるようにする」

「世界に顔が見えるようにする」

「世界に顔が見えるようにする」

「世界に顔が見えるようにする」

「世界に顔が見えるようにする」

「世界に顔が見えるようにする」

「世界に顔が見えるようにする」

「世界に顔が見えるようにする」

「環境としては阪大、医薬基盤研究所、国立循環器病センター、大阪バイオサイエンス研究所などがある。基礎研究、臨床研究と製薬企業とを結び付けるのが千里ライフサイエンス振興財団であり、知的クラスターの役割であり、ソフト面は整っていると思う。私が常に言うのは、薬を作るのに病気を知らないで、なぜ薬を作れるのかということ。海外の製薬会社ではトップに医者がおり、新しい薬を作るといふ発想がある。病気を知っている医者で薬を作る人はセットでなければいけない。阪大・医学部付属病院や循環器病センター、医薬基盤研究所のある彩都は近く、メリットは必ずある。製薬会社が利用しない手はないと思

「環境としては阪大、医薬基盤研究所、国立循環器病センター、大阪バイオサイエンス研究所などがある。基礎研究、臨床研究と製薬企業とを結び付けるのが千里ライフサイエンス振興財団であり、知的クラスターの役割であり、ソフト面は整っていると思う。私が常に言うのは、薬を作るのに病気を知らないで、なぜ薬を作れるのかということ。海外の製薬会社ではトップに医者がおり、新しい薬を作るといふ発想がある。病気を知っている医者で薬を作る人はセットでなければいけない。阪大・医学部付属病院や循環器病センター、医薬基盤研究所のある彩都は近く、メリットは必ずある。製薬会社が利用しない手はないと思

「環境としては阪大、医薬基盤研究所、国立循環器病センター、大阪バイオサイエンス研究所などがある。基礎研究、臨床研究と製薬企業とを結び付けるのが千里ライフサイエンス振興財団であり、知的クラスターの役割であり、ソフト面は整っていると思う。私が常に言うのは、薬を作るのに病気を知らないで、なぜ薬を作れるのかということ。海外の製薬会社ではトップに医者がおり、新しい薬を作るといふ発想がある。病気を知っている医者で薬を作る人はセットでなければいけない。阪大・医学部付属病院や循環器病センター、医薬基盤研究所のある彩都は近く、メリットは必ずある。製薬会社が利用しない手はないと思

「環境としては阪大、医薬基盤研究所、国立循環器病センター、大阪バイオサイエンス研究所などがある。基礎研究、臨床研究と製薬企業とを結び付けるのが千里ライフサイエンス振興財団であり、知的クラスターの役割であり、ソフト面は整っていると思う。私が常に言うのは、薬を作るのに病気を知らないで、なぜ薬を作れるのかということ。海外の製薬会社ではトップに医者がおり、新しい薬を作るといふ発想がある。病気を知っている医者で薬を作る人はセットでなければいけない。阪大・医学部付属病院や循環器病センター、医薬基盤研究所のある彩都は近く、メリットは必ずある。製薬会社が利用しない手はないと思

「環境としては阪大、医薬基盤研究所、国立循環器病センター、大阪バイオサイエンス研究所などがある。基礎研究、臨床研究と製薬企業とを結び付けるのが千里ライフサイエンス振興財団であり、知的クラスターの役割であり、ソフト面は整っていると思う。私が常に言うのは、薬を作るのに病気を知らないで、なぜ薬を作れるのかということ。海外の製薬会社ではトップに医者がおり、新しい薬を作るといふ発想がある。病気を知っている医者で薬を作る人はセットでなければいけない。阪大・医学部付属病院や循環器病センター、医薬基盤研究所のある彩都は近く、メリットは必ずある。製薬会社が利用しない手はないと思

「環境としては阪大、医薬基盤研究所、国立循環器病センター、大阪バイオサイエンス研究所などがある。基礎研究、臨床研究と製薬企業とを結び付けるのが千里ライフサイエンス振興財団であり、知的クラスターの役割であり、ソフト面は整っていると思う。私が常に言うのは、薬を作るのに病気を知らないで、なぜ薬を作れるのかということ。海外の製薬会社ではトップに医者がおり、新しい薬を作るといふ発想がある。病気を知っている医者で薬を作る人はセットでなければいけない。阪大・医学部付属病院や循環器病センター、医薬基盤研究所のある彩都は近く、メリットは必ずある。製薬会社が利用しない手はないと思

「環境としては阪大、医薬基盤研究所、国立循環器病センター、大阪バイオサイエンス研究所などがある。基礎研究、臨床研究と製薬企業とを結び付けるのが千里ライフサイエンス振興財団であり、知的クラスターの役割であり、ソフト面は整っていると思う。私が常に言うのは、薬を作るのに病気を知らないで、なぜ薬を作れるのかということ。海外の製薬会社ではトップに医者がおり、新しい薬を作るといふ発想がある。病気を知っている医者で薬を作る人はセットでなければいけない。阪大・医学部付属病院や循環器病センター、医薬基盤研究所のある彩都は近く、メリットは必ずある。製薬会社が利用しない手はないと思

「環境としては阪大、医薬基盤研究所、国立循環器病センター、大阪バイオサイエンス研究所などがある。基礎研究、臨床研究と製薬企業とを結び付けるのが千里ライフサイエンス振興財団であり、知的クラスターの役割であり、ソフト面は整っていると思う。私が常に言うのは、薬を作るのに病気を知らないで、なぜ薬を作れるのかということ。海外の製薬会社ではトップに医者がおり、新しい薬を作るといふ発想がある。病気を知っている医者で薬を作る人はセットでなければいけない。阪大・医学部付属病院や循環器病センター、医薬基盤研究所のある彩都は近く、メリットは必ずある。製薬会社が利用しない手はないと思

「環境としては阪大、医薬基盤研究所、国立循環器病センター、大阪バイオサイエンス研究所などがある。基礎研究、臨床研究と製薬企業とを結び付けるのが千里ライフサイエンス振興財団であり、知的クラスターの役割であり、ソフト面は整っていると思う。私が常に言うのは、薬を作るのに病気を知らないで、なぜ薬を作れるのかということ。海外の製薬会社ではトップに医者がおり、新しい薬を作るといふ発想がある。病気を知っている医者で薬を作る人はセットでなければいけない。阪大・医学部付属病院や循環器病センター、医薬基盤研究所のある彩都は近く、メリットは必ずある。製薬会社が利用しない手はないと思

「知的クラスター創成事業Ⅰ期目をこのようにみますか。」

「知的クラスター創成事業第一期の成果としては、例えば創晶というレーザーを照射してたんぱく質の結晶化を容易にするペンチャーができ、いくつもの企業がその技術を利用して。阪大の工学研究科から出たペンチャーで、大学の基礎研究が企業に役立っているというの、知的クラスターの理想型であると思

「第二期の目標は。」

「知的クラスター創成事業第二期は、第一期をベースに、ある程度世界に顔の見えるようなハイ

## 特質発揮し世界の耳目を

### 免疫、抗体薬などに可能性

「オクラスターを作る」と。日本の中でバイオクラスターといえば、このあたりという自負はある。ただ、仏・独・スイス、シンガポールなど海外にあるクラスターに近

「オクラスターを作る」と。日本の中でバイオクラスターといえば、このあたりという自負はある。ただ、仏・独・スイス、シンガポールなど海外にあるクラスターに近

「オクラスターを作る」と。日本の中でバイオクラスターといえば、このあたりという自負はある。ただ、仏・独・スイス、シンガポールなど海外にあるクラスターに近

「オクラスターを作る」と。日本の中でバイオクラスターといえば、このあたりという自負はある。ただ、仏・独・スイス、シンガポールなど海外にあるクラスターに近